

川西地域自治組織 地域自治推進計画

1. 計画期間 令和6年度 ～ 令和8年度 （3か年）

2. 川西地域（若しくは地区）の現状

四季の自然に恵まれた川西地域は、ブランド米「コシヒカリ」の生産と長く受け継がれてきた伝統文化、地場産業が息づいている。しかし、人口減少、少子高齢化は旧に増して著しく、他地域と共通の悩みでもある。また、少子化による小中学校のあり方・再編については当地域においても重要課題であり、再編結果にとらわれず、地域と学校の協働がスムーズに構築できるよう努めなければならない

新型コロナウイルスの位置付けが「5類感染症」になったが、感染前のような活力も戻っておらず、産業おこし、人材おこし、地域おこしを川西4地区振興会が共通の課題ととらえ、更なる連携・協力が求められている。

平成の合併以後、市は行政改革を進め、住民のよりどころである支所機能の縮小は、住民自治の活動範囲拡大をもって補完する必要性が高まっている。

当振興会は、少子化、増加する高齢世帯及び高齢化集落、働く場の確保、農業等、問題が山積しているが、協働の力を持って、子どもから高齢者まで安全で安心して暮らせる地域づくりが進められるよう取り組んでいく必要がある。

3. 川西地域（若しくは地区）の課題

- (1) 地域で働くことのできる場所の確保
- (2) 様々な活動の担い手の確保
- (3) 高齢者や子どもたちの安全・安心の確保
- (4) 身近な活動拠点の充実
- (5) 各地区や集落の伝統的な祭りを守り伝える
- (6) 地域や活動団体の交流の充実
- (7) 地域での支え合いの充実
- (8) 地域や団体の活動を結ぶ仕組みづくり

4. 川西地域（若しくは地区）の将来像、目標

- (1) 住民の主体的な地域づくり
- (2) 集落等の生活環境を整備・促進
- (3) 安全・安心・福祉の向上を図る地域づくり
- (4) 地域住民の健康づくり
- (5) 産業・観光振興と交流人口の拡大
- (6) 地域振興会事業の充実

5. 川西地域（若しくは地区）の基本方針

- (1) 道路・河川・治山・交通安全等の地域間協力促進、各種公共事業促進に向けた
請願・陳情
- (2) 高齢者の社会貢献に感謝し、敬老思想の高揚を支援
- (3) 住民自らが実施する地域づくりを支援
- (4) 地域づくりを進める各地区振興会への支援
- (5) 集落を基本とする高齢者等の安全安心生活支援
- (6) 自主防災、安全対策の推進
- (7) 子育て支援
- (8) 地域情報の発信、共有化促進
- (9) 遊休市有地を活用し、交通安全啓発促進
- (10) 健康づくりとスポーツ活動推進支援
- (11) 地域の観光資源活用と交流事業の支援・促進
- (12) 将来に向けた専門部事業等の再検討

6. 事業の実施計画

別紙 川西地域 地域自治推進計画体系表（令和6年度～令和8年度）